

ふりがな 活動組織名	のといけすいけいくらがやとぜきかんりくみあい 野戸池水系倉ヶ谷戸堰管理組合			活動開始 年度	平成30年度	
ふりがな 所在地	かわごえしおおざかさはた 川越市大字笠幡			現活動期間	R5～R9	
交付金額(基本)	農地維持	231,000 円	資源向上 (共同)	114,360 円	資源向上 (長寿命化)	328,160 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

当地区は、市の西部に位置し、南小畔川と北小畔川に囲まれた田園地帯です。当地区では、農作業道が狭い、用排水の流れが良くない、耕作放棄地の増加、耕作者の減少等、様々な問題を抱えておりました。これらの問題に対し、以前より水利組合単位での話し合いはありました。しかし、これらの問題を解決していくためには、より広い視点で話し合うために集まる場が必要であるという考えから、又、地域のつながりを作るきっかけを作りたいという思いから、当組織を立ち上げました。

主な活動内容としては、水路の草刈りを年3回、水路の泥上げを年1回行っています。また、清掃活動(ごみ拾い)を春・秋の年2回、自治会も参加して実施しています。特色ある活動としては、本地区の農業用水を取水するため南小畔川に設置されているラバーダムの泥上げ・清掃活動を、毎年4月29日に実施しております。



(草刈り作業前集合写真)



(草刈り作業)



(清掃後のラバーダム)

今後の取組について

当地区を水田として守っていく活動は、豪雨の際、当地区が遊水池となり、近隣の市街地を水害から守ることにもつながる重要な活動であると考えています。現在は、倉ヶ谷戸堰水利組合・野戸池水利組合の笠幡区域のみですが、今後は霞ヶ関地区全体の農地を守る組織となるよう、活動を拡げていきたいと考えております。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
6.94 ha	1.14 ha	ha	1,500 m	m	m	箇所	1,200 m

【活動組織の構成員】

農業者	50 人	主な構成 団体名	倉ヶ谷戸堰水利組合、野戸池水利組合、倉ヶ谷戸自治会、大町堰水利組合
非農業者	50 人		